企業のニュース映像を、海外大手テレビ局で放送するサービス 電通 PRC「Catch Asia Borderless Media Network」

市場特性に合わせて1カ国単位で選択でき、よりリーズナブルに! 「単国配信プラン」を提供開始

株式会社電通 PR コンサルティング(本社:東京都港区、代表取締役社長執行役員:山口恭正、以下、電通 PRC)は、企業や自治体のニュース映像を海外の国営テレビ放送局等で放送・配信するサービス「Catch Asia Borderless Media Network」において、配信エリアを 1 カ国単位で選択できる「単国配信プラン」を 2025 年 4 月 1 日より提供開始いたします。



国内市場の成長鈍化、原価高騰、リスク分散等を背景に、製造業を中心とした日本企業による主に東南アジア・南アジアへの海外進出が近年急増しています。

一方、ASEAN内でも国・地域により、得意産業や市場特性が異なることから、進出先に合わせたマーケティングや営業サポートが求められています。

そこで「Catch Asia Borderless Media Network」では、従来の6カ国(*1)での放送・配信パッケージに加えて、配信エリアを 1 カ国単位で選択でき、リーズナブルな料金設定を実現する新たなサービスプランを開発いたしました。

なお、ASEAN 各国においては、コンテンツ視聴方法も多様化しており、テレビの放送コンテンツはいわゆるテレビだけでなく、ソーシャルメディアやオンラインニュースサイトなど多様なプラットフォームで視聴されます。本ソリューションにおける映像配信も同様にさまざまなプラットフォームで放映されるため、広範囲の視聴者にリーチが可能です。

当社は今後も「Catch Asia Borderless Media Network」をはじめとした各種ソリューションを通じて、企業・団体などのグローバルにおける広報・PR 活動をサポートしてまいります。

(*1): ASEAN 加盟の 5 カ国(タイ、インドネシア、ベトナム、マレーシア、カンボジア)の国営・大手テレビ放送局とインドの 通信社 ANI(Asian News International)

■電通 PRC「Catch Asia Borderless Media Network」概要

本サービスは、企業や自治体の情報を、報道・情報番組の視点で取材し、映像を制作。完成した映像は、 提携する ASEAN 加盟 5 カ国の国営・大手放送局が現地語で編集し、放送します。さらに、各局のデジ タルプラットフォームでも配信されます。

また、この映像は、南アジア最大の通信社であるインドの ANI を通じて、7 カ国の放送局・51 チャンネル、そして世界 100 以上のニュースサイトへ配信。アジアを中心とした海外向け情報発信に最適なサービスです。配信用の映像素材は、ASEAN・インド地域のメディアと長年ネットワークを築き、現地事情に精通した日本人ディレクターが企画・構成を担当します。

•提携放送局:

国 (言語)	パートナーメディア TV	接触可能人数 ※Digital は WEB+SNS	放送予定番組
タイ (タイ語放送)	MCOT TV (政府出資の全国カバー地上波局)	·TV:600 万人 ·Digital:500 万人	・「Catch Asia」(土)(日) 13:00~ ・自社 WEB+ソーシャルメディア配信
インドネシア (インドネシア語放送)	Kompas TV (代表的な全国力バーの地上波局)	·TV:1 億 8,000 万人 ·Digital:5,000 万人	・「Sapa Indonesia Siang」(金) 13:00~ または「KOMPAS Petang Weekend」(土) 17:00~ ・自社 WEB+ソーシャルメディア配信
ベトナム (ベトナム語放送)	Vietnam TV VTV2 (国営 TV)	·TV:1,000 万人以上 ·Digital:2,000 万人以上	・「360degree Japan on the Go」 (日)11:00~、再放送(水)16:30~ ・自社 WEB+ソーシャルメディア配信
マレーシア (マレー語放送)	Radio Television Malaysia (国営の全国カバー地上波局)	·TV:300万人 ·Digital:1,200万人	・「TV1 CATCH ASIA」(木)13:00~ ・自社 WEB+ソーシャルメディア配信
カンボジア (クメール語放送)	National Television of Cambodia (国営 TV)	·TV:180万人 ·Digital:200万人	・「Catch Asia」 (月)18:30~、再放送(火)13:30~ ・自社 WEB+ソーシャルメディア配信

※各数字データは各テレビ局より提供

<単国配信プラン料金>任意で選定した1カ国のみに配信をする場合 ※NEW

【1 本】制作・放送・配信:1,500,000 円(税別) + 2 か国目以降、1 カ国追加につき:200,000 円(税別)

【2本】制作・放送・配信:2,500,000 円(税別) + 2 か国目以降、1 カ国追加につき:400,000 円(税別)

<フルパッケージプラン料金>インドの通信社と ASEAN5 カ国への配信セット

【1 本】制作·放送·配信:2,500,000 円(税別)

【2本】制作·放送·配信:4,500,000円(税別)

- ※いずれも、1 本は 2 分 30 秒程度のニュース映像を指します。
- ※配信本数(動画の制作本数)を増やす場合、パッケージ料金でのご提供も可能です。

1 カ国 3 本パッケージ:3,500,000 円(税別)、4 本パッケージ:4,000,000 円(税別)

<活用例>

- ・海外市場進出のPR:商品開発の過程や、安全性・品質へのこだわりを現地語でニュース形式にて伝えることで、ブランドの信頼性を高めることができます。
- ・観光プロモーション:自治体や観光関連企業が、インバウンド観光客の誘致を目的とした PR を行うことができます。
- ・技術力のアピール:先進的な技術や革新的な製品を、ニュース映像を通じて紹介。環境技術や省エネ製品の特徴を、現地の環境問題と関連付けるなど、社会貢献姿勢をアピールできます。

<進行フロー>

1. ヒアリング・企画:

企業や自治体のご要望や目的、ターゲット市場をヒアリングし PR 視点・ニュース視点の両面からテーマを選定し、現地の視聴者に響く構成を提案します。

2. 撮影 · 編集:

現地の文化や市場に精通したディレクターが取材・撮影を担当。視聴者の関心を引き、信頼を得られるストーリー性のある映像を制作します。

3. 放送·配信:

ASEAN5 カ国の国営・大手放送局やインドの通信社から放送・配信するだけでなく、ソーシャルメディアやニュースサイトなどのデジタルプラットフォームを通じて拡散され、多くの視聴者にリーチすることが可能です。

4. メディア露出報告:

放送・配信後には、実際にどのメディアで取り上げられたのかを確認できるよう、放送情報や配信先の URL をリスト化して報告し、メディア露出の効果を可視化します。

- ※制作期間の目安は、2週間~1カ月(撮影から現地放送まで)程度です。
- ※撮影後、放送映像の事前確認は原則として行っておりません。ヒアリング時に取り決めたマスト要素を 組み込んだ制作を行います。

<配信映像のクレジット表記について>

ASEAN5 カ国の放送局(*2)等で放送される映像には、番組の最後にスポンサーロゴを表示、もしくは番組の終わりにナレーションまたは字幕で、以下のクレジットを表示します。

「Japan's showcase is produced based on the cooperation of Japanese representative companies and organizations.」

(訳:「Japan's showcase は日本の企業の協力の下に制作されています」)

(*2) 放送局: MCOT TV (タイ)、Kompas TV (インドネシア)、VTV2 (ベトナム)、Radio Television Malaysia (マレーシア)、TVK(カンボジア)

また、インドの ANI(Asian News International)については、以下のクレジットを記載して、ANI の契約メディアに対して映像素材を配信します。また ANI が運営する WEB サイト、多言語の SNS にはナレーションもしくは字幕で、同クレジットを説明または表示します。

「Japan's showcase is produced based on the cooperation of Japanese representative companies and organizations.」

(訳:「Japan's showcase は日本の企業の協力の下に制作されています」)

株式会社電通 PR コンサルティング

電通グループ内の PR 領域における専門会社。1961 年の創立以来、国内外の企業、政府、自治体、団体の戦略パートナーとして、レピュテーション・マネジメントをサポートしています。データ分析を行い、そこから得られたインサイトに基づくコンテンツ開発と最適な情報流通デザインを通して、クライアントと共にソーシャルイノベーションへの貢献を目指しています。2009 年、2015 年には、日本国内で最も優れた PR 会社に贈られる「ジャパン・コンサルタンシー・オブ・ザ・イヤー」を、2018 年には「北アジア PR コンサルタンシー・オブ・ザ・イヤー」を PRovoke Media (旧 Holmes Report)から授与されています。